

**景観チェックシート**  
**《 d . 新市街地景観 》**

項 目	配慮事項	チェック欄	具体的な配慮ポイント 又は 配慮できなかった理由等
① 現況の地形 や植生を活 かす	○造成等による切土又は盛土が生じる場合は、緩やかな勾配とし、緑化に努める。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○敷地内に樹姿又は樹勢が優れた樹木がある場合は、保存し、修景に生かすよう努める。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○現在地での保存が難しい場合は移植の適否を判断し、可能な場合は近隣への移植を行い、良好な樹勢の維持・回復を図る。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
② 地区の景観 特性をデザ インに活か す	○周辺の景観に配慮した建物の高さや形状、配置、意匠等を工夫する。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○地区内のデザインテーマを設定し、形態や素材等に関して共通のデザイン要素を用いることにより、まとまりのある景観形成を図る。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
③ 落ち着きと まとまりの ある景観を つくる	○建築設備や広告物は、その形態やデザインに配慮し、建築物本体との調和を図る。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○広告物は集約化し、必要最小限の掲出とする。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○建築物の外壁や屋根など広い面積で使用する色彩は、周辺の自然や街なみとの調和に配慮する。 ※「用途地域別 色彩誘導ガイドライン」参照	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○屋根や外壁等に使用できる色彩(色相、彩度)をさらに絞り込むことで、まとまりのある景観形成を図る。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○共同住宅においては、洗濯物やエアコンの室外機が通りから直接見えないよう工夫する。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○主要な道路沿いでは、街路樹と一体となって厚みのある緑の帯を創出する敷地内緑化を積極的に行う。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○やむを得ず擁壁を設ける場合は、擁壁前面の緑化や化粧擁壁など、周辺への圧迫感の軽減を図る。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○殺風景になりがちな駐車場等の周縁部に植栽を施し、周辺環境との調和を図る。	<input type="checkbox"/> 配慮した <input type="checkbox"/> 配慮していない <input type="checkbox"/> 該当なし	

その他（景観に配慮した事項）